第1回 江東区みどりの基本計画推進会議への意見書への対応

主なご意見	対応(案)
事業進捗の報告について、目標に対して現状がどの程度進んでいるのかが、わかりやすい資料を作成していただけますようお願いします。 (例)資料4 シンボルツリー整備 目標令和6年までに計10ヶ所整備する。 進捗令和2年度は2ヶ所(令和2年9月現在2ヶ所整備済み)等	いただいたご意見を踏まえ、わかりやすい資 料作成に努めます。
みどりの基本計画は令和11年度までですが、令和6年 度までしか計画として表していないのはどうしてでしょうか。	計画期間は、令和11年度までの10年間であり、各施策は令和7年度以降も継続していく予定です。社会状況の変化等を反映させるため、中間での計画見直しを想定していることから、現時点では6年度までの施策を位置付けています。
推進会議の委員それぞれの立場からの意見、提言、議論などがあった方が良いと思います。区役所が準備される議題だけを審議するのでは物足りないものを感じます。 推進会議は長く継続されるものだと思います。その点を踏まえると、会議の進め方について、議論があってしかるべきだと	計画推進会議は、計画の進捗管理等を目 的にしており、目的を達成できる議題の設定 に努めます。 今後、会議の運営について、正副会長を中 心に相談していきます。
思います。 葛飾区では「花いっぱい活動」が行われており110近い 団体が活動に参加されています。資料1は、その支援制度 の一覧表ですが、様々な担当課が見られます。それぞれの 部署で課題の解決方法として花活動をうまく取り込んでいる ことが伺えます。	みどりの基本計画は、行政の各部署が、みどりが有する多様な機能を活用していくといった視点から、「横ぐし」を刺して横断的に取り組んでいくために、関係課の管理職を推進会議の構成員としています。また、計画推進にあたっては多様な意見を聞く必要があると認識していますが、その方法等については今後検討していきます。
資料 2 はみどりの基本計画にうたわれている基本方針や施策と、江東区の長期計画にある 2 7 の施策について、関係性を整理したものです。みどりの基本計画を推進するには、こうした広範囲の視点からの検討や取り組みがあってしかるべきだと思います。	
江東区はみどりに関して全体のプロデューサー役が見当たりません。会議では計画推進に関して様々な視点からの検討が行われることを望みます。	
「推進」にとどまらず、「実現」に向け、計画の進捗管理、評価を推進会議が適宜把握し、区民と共有する必要があると思っています。	計画は、時点での現状把握、改善を含めた 評価などを通して、その実現に向けて取り組 みを進めるものと認識しています。また、会議 の情報は区ホームページで公開し、広く情報 発信してまいります。

主なご意見	対応(案)
エゆし忌兀	<i>入</i> 划心(采 <i>)</i>
現在の委員構成では、CIG サポーター会議時には参加していた造園業の専門家は参加していないなど、計画の「実現」に向けて、カ不足になるのではないか懸念されます。 メンバー不足を補うための区民・事業者への周知として、広報や造園業の専門家や活動団体など、みどりの現場に携わる方々からの意見聴取を提案します。	会議の構成として、各分野における代表となる方に参加いただいています。 設置要綱では、会議以外でも意見を聴くことができる旨規定していますので、必要に応じて対応していきます。
資料4「重点プロジェクト」、資料5「事業進捗管理表」は、「検討」や「実施」は「成果内容」を示すなど、具体の内容が記載してければ、評価することができません。 また目標値はあるものの「推進会議の開催 2回」など、計画を満たすために十分かどうか、再考や補完事業が必要と思われるものもあります。「事業進捗管理表」における「計画」「今後の展開」「担当部署等」を適切な評価ができるように内容などを加筆修正することを提案します。	内容について、具体の記述を加えるなど、適 切な評価ができるように工夫します。
資料 5 事業進捗管理表 P 4 みどりを守り育てる財源の確保で基金の活用として、元年度実績の温暖化対策事業 6 事業のうち緑化に関わる 3 事業のみを計上していただきたい。	資料を修正します。